

クレディセゾン、メドピアと在宅医療における共同事業、 退院支援サービス「YoriSoi(ヨリソイ)」を10月から開始

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役(兼)社長執行役員 COO：水野克己、以下：当社）は、メドピア株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 CEO：石見 陽、以下：メドピア）と、2021年5月31日に締結した業務提携に基づいて検討を行ってきた在宅医療領域における共同事業として、退院支援サービス「YoriSoi（ヨリソイ）」を2021年10月から提供を開始いたします。

■退院支援サービス「YoriSoi」について

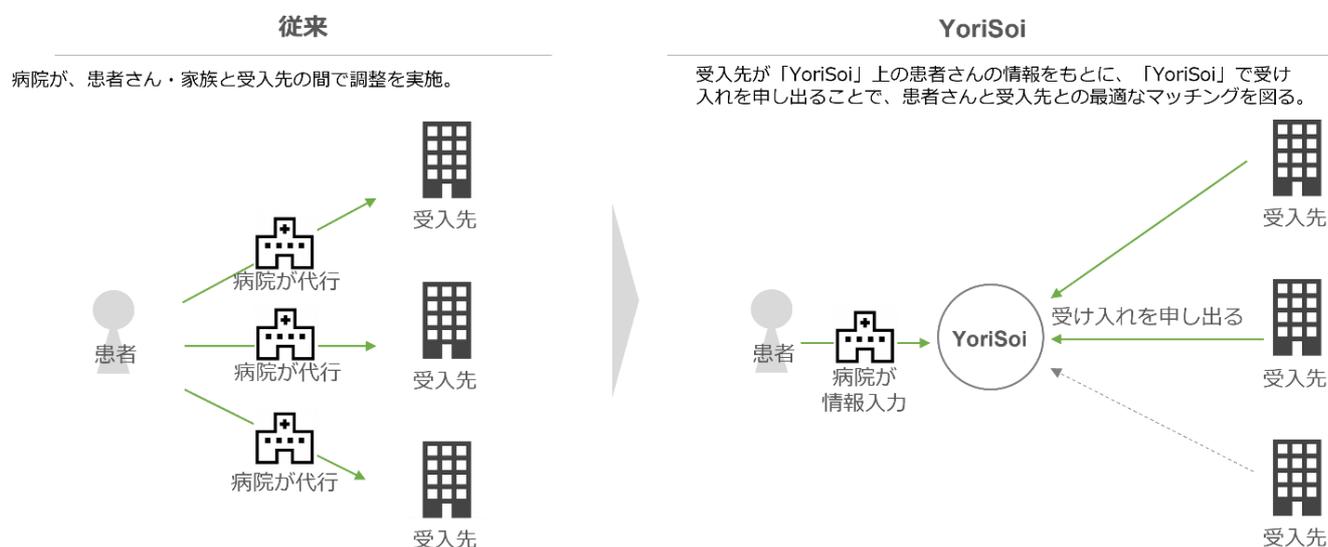
「YoriSoi」は、病院が、患者さん・ご家族や療養先である介護施設・在宅医療サービス提供者等（以下、受入先）との間で行っている退院調整業務をサポートするサービスです。

退院調整業務とは、退院後も様々な生活ニーズや課題を持つ患者さんやご家族に対し、適切な療養先の選択支援等を行い、患者さんやご家族が安心して退院していただくためのものです。

現在、その業務を担う病院は、患者さんの退院後の受入先を探すために、院内や他機関の関係者との連携・調整に、多くの時間と労力がかかっています。また、患者さんの退院後の受入先となる事業者にとっても、いつ・どの病院から・どのような患者さんが退院されるのかをタイムリーに把握することが困難であるため、スムーズな連携やマッチングが難しいという課題があります。

そこで、「YoriSoi」で提供する専用プラットフォーム上で、病院が退院予定の患者さんの情報を登録し、患者さんのニーズを可視化することで、受入先が自施設への受け入れ可否を申し出ることができ、患者さんと受入先の最適なマッチングが可能となります。

▼従来の退院調整業務（左）と退院支援サービス「YoriSoi」（右）のフロー



本事業は、当社がこれまでペイメント、ファイナンス事業で培ってきたノウハウ、ネットワークと、メドピアが保有するヘルスケア領域におけるプラットフォーム構築ノウハウを相互活用することで、インターネットとリアルを融合した新たな事業として共同で展開いたします。

病院の退院調整業務を効率化することに加え、患者さんの療養先の選択肢を広げ、よりニーズに合った療養先を簡単に見つけることを可能にする、退院支援プラットフォームを目指してまいります。

当社は、本事業を通して超高齢化社会において事業者の抱える課題解決に貢献することで、在宅医療領域における新たな価値提供とともに、ヘルスケア領域でのサービス拡充、および BtoB 領域でのソリューション拡充に取り組んでまいります。

[参考]

■ 2021 年 5 月 31 日発表のニュースリリース :

医師専用サイト「MedPeer」などを運営するメドピア、クレディセゾン業務提携
～在宅医療領域における共同事業の開始を決定～

https://corporate.saisoncard.co.jp/wr_html/news_data/avmqks000000bit8-att/20210531_Release.pdf

■ メドピア株式会社の概要

会社名: メドピア株式会社

所在地: 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 9 階

設立: 2004 年 12 月

代表者: 代表取締役社長 CEO 石見 陽 (医師・医学博士)

事業内容: 医師専用コミュニティサイト「MedPeer」の運営、その他関連事業

URL: <https://medpeer.co.jp>